

「年賀状」

みなさんは「年賀状」を見たことがありますか。「年賀状」は古くから続く、日本の習慣です。

昔、日本では新しい年を迎えると、近くに住んでいる目上の人のところにあいさつに行っていました。しかし、遠くに住んでいて会いに行くことができない人には手紙を送りました。やがて、はがきで年賀状を送ることが増えて、近くの人にも年賀状であいさつをするようになりました。

「年賀状」は、初めに大きな字でお祝いのことばを書きます。例えば「明けましておめでとうございます」などです。つぎに、感謝のあいさつを書きます。そのあとに「令和5年」や「2023年」と年を書き、続けて「元日（1月1日）」や元日の朝という意味の「元旦」と書きます。そのほかに、自分の最近の様子を書くと、とても喜ばれます。また、家族の写真や、富士山や花などの絵を加えることも多いです。

年賀状を作るのは大変だし、今は SNS もあるので、以前より出す人が減っています。でも、なかなか会えない友達から年賀状が来ると嬉しいので、これからもがんばって続けようと思います。

（参考： 年賀状とは | 日本大百科全書 ニッポニカ、
年賀状の豆知識 | Cardbox、
年賀状特集 | 年賀状・暑中見舞いドットコム）

年賀状
こと 続く
習慣
昔 迎える 目上 ところ
あいさつ 行く
送る やがて 増える

字 祝い 例えば 明ける
感謝
令和 年 元日
元旦 最近 様子
喜ぶ 富士山 加える

SNS 以前 減る
なかなか 会う 嬉しい
がんばる 続ける 思う

《 調べましょう 》

名詞	: 年賀状 <small>ねん が じょう</small> こと 習慣 <small>しゅうかん</small> 昔 <small>むかし</small> 目上 <small>め うえ</small> ところ 字 <small>じ</small> 祝い <small>いわ</small> 年 <small>とし</small> 元日 <small>がんじつ</small> 元旦 <small>がんたん</small> 最近 <small>さいきん</small>
	様子 <small>よう す</small> SNS <small>えすえぬえす</small> 以前 <small>い ぜん</small>
動詞	: 続く I <small>つづ</small> 迎える II <small>むか</small> 行く I <small>い</small> 送る I <small>おく</small> 増える II <small>ふ</small> 明ける II <small>あ</small> 喜ぶ I <small>よろこ</small> 加える I <small>くわ</small>
	減る I <small>へ</small> 会う I <small>あ</small> がんばる I 続ける II <small>つづ</small> 思う I <small>おも</small>
名詞/動詞 III	: あいさつ (する) 感謝 (する) <small>かんしゃ</small>
い形容詞	: 嬉しい <small>うれ</small>
副詞	: やがて なかなか
接続詞	: 例えば <small>たと</small>
〔固有名詞〕	: 令和 <small>れい わ</small> 富士山 <small>ふ じ さん</small>

《 選びましょう 》 【 】の中から正しいことばを選んで（ ）に入れてください。

必要なら形を変えてください。

【 習慣 増える 様子 明ける ところ 送る 祝い 】

- (1) わたしは、本を読むことを（ ）にしています。

(2) 国にいる家族の（ ）がとても気になります。

(3) 友だちが、誕生日の（ ）に、本と手紙をくれました。

(4) 1月になって、寒い日が（ ）きました。

(5) わたしは、毎年年賀状を（ ）います。